

平成20年度 病害虫発生予察技術資料 第2号

平成20年8月7日
島根県病害虫防除所

イネ・トビイロウンカ、セジロウンカの発生状況

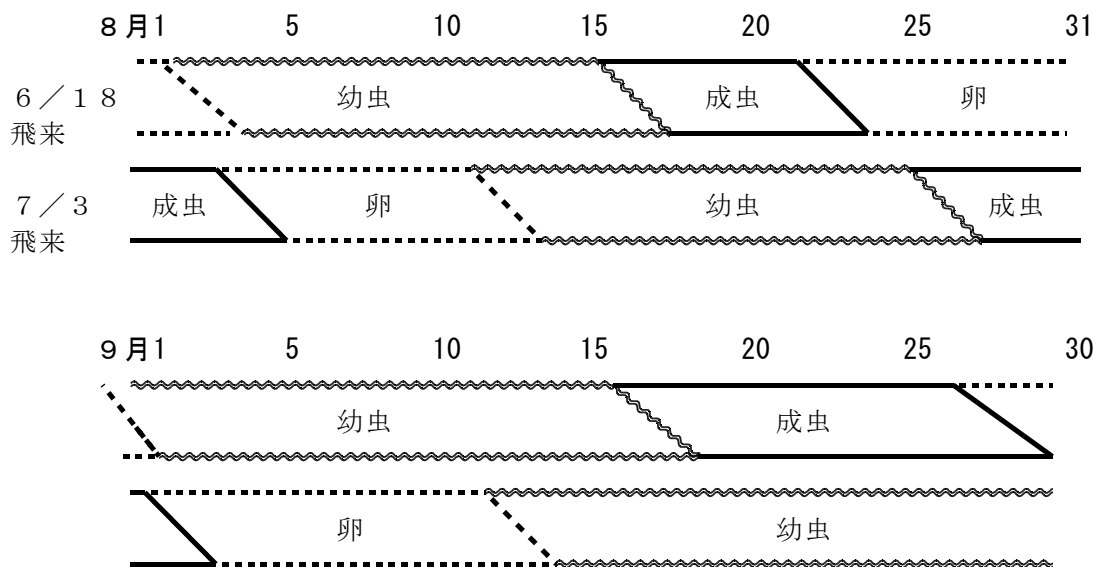
★セジロウンカ：

6月18～19日、7月3～5日に飛来を確認しています。飛来量は平年に比べて少なく、7月下旬の巡回調査では成幼虫0.3頭/株の生息密度です。現状では防除の必要はありません。

★トビイロウンカ：

予察灯では飛来を確認していません。また、巡回調査でも発生圃場は確認できません。しかし、例年セジロウンカと同時に飛来が確認できることから、きぬむすめ等の作型では9月の発生に注意が必要です。圃場での発生状況を確認してください。

平年値を用いた有効積算温度計算から6月18日及び7月3日飛来群の発生予測パターンを作成しました（JPP-NET病害虫発生予測システム）。各地域における発生消長の把握及び防除時期・防除要否の参考としてください。



注) 8月7日以降の気温が平年と大きく異なった場合は、本予測パターンと異なることがあります。